

# 取扱説明書

## 荷止め・つっぱりポール

### 1, 使用方法

- ①ハンドルを解放して、トップポールが伸縮する様にして下さい。
  - ②ポールの長さを箱車内等の横幅より少し短めにして下さい。(HLタイプは箱車内に当てて下さい。)
  - ③ポールが床面と平行になる様にして、ハンドルを押し込み、固定して下さい。
  - ④最後に、本機が確実に固定されている事を確認後、使用して下さい。
- ※型式：324090は、固定側ポールのボルト、ナットの位置を変える事により3段階の調節が可能です。

### 2, 注意事項

**△注意** (この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。)

- ①本機を固定した状態で、**ぶら下がったり、足場として使用しない**で下さい。
- ②ポールを強く張り過ぎると、ハンドル、ハウジング、レール、及び箱車内の破損に繋がります。
- ③本機の**一箇所に集中して荷重を掛けると、折れや曲がりの原因**になります。
- ④本機は箱車内の荷物等を、崩れない様に止める商品です。その他の用途には使用しないで下さい。
- ⑤本機を振り回さないで下さい。
- ⑥本機の分解、修理、改造はしないで下さい。本来の能力を発揮出来なくなる恐れがあります。
- ⑦本機の**解除時は、ハンドルが跳ね返ってくる恐れ**があります。注意して下さい。
- ⑧型式：SP246はメッキ処理をしていますが、スチール製ですので、保冷車には使用しないで下さい。
- ⑨保冷車で使用する場合は、本機の温度と庫内温度を同じにしてから取り付けして下さい。**ポールは冷えると縮む**場合があります。
- ⑩本機に、破損箇所がある際は、直ちに使用を中止して下さい。
- ⑪使用前に、ボルト、ナットの締結を確認して下さい。

株式会社 **パーマン** コーポレーション

〒550-0021 大阪市西区川口4-1-5  
フリーダイヤル 0120-202-800